

おめでた 敬称略(9月16日~10月15日掲載希望届出分)

Table with columns: 名前, 誕生日, 保護者. Lists names and birth dates of children.

おくやみ 敬称略(9月16日~10月15日掲載希望届出分)

Table with columns: 名前, 死亡日, 年令. Lists names and death dates of deceased individuals.

お知らせ

税に関する小学生の書道・ポスター展

11月11日(火)から17日(月)までは「税を考える週間」です。社税務署では、加東市内の小学生の税に関する書道、ポスター展を開催します。ぜひご来場ください。



税務署の電話が自動音声に変わります

11月4日(火)から税務署の電話は自動音声案内に変わります。税金に関する一般的なご相談を希望される方は、音声案内に従い「1」を選択してください。



兵庫教育大学大学祭「嬉望祭」のお知らせ

今年のスローガンは「Togetheeeer!!(トゥギャザー!!)」。大学院生や学部生、外国人留学生、他大学、地域のみなさまが交流できる場をめざします。ぜひご来場ください。

弁護士による無料法律相談

近畿弁護士会連合会による「弁護士過疎地一斉法律相談」が実施されます。日ごろの疑問やお悩みなど、お気軽にご相談ください。(要予約)

小野特別支援学校 ふれあいフェスティバル

日時 11月29日(土) 9:25~12:00
場所 小野市民会館大ホール
内容 オペレッタの上演、清野まりのゆかいなコンサートなど

社吹奏楽団 2008秋 ファミリーコンサート

日時 11月16日(日) 13:30開場 14:00開演
場所 やしろ国際学習塾 入場料 無料
曲目 カルメン組曲、ローマの松よりアッピア街道の松、川の流れのように、崖の上のポニョなど

始めてみませんかマザーズヨガ

日時 毎週水曜日 13:00~14:30
場所 滝野公民館 2階多目的室
会費 1,500円/月
初回は無料で体験していただけます。

兵庫県最低賃金

平成20年10月22日発効
時間額 712円
産業別最低賃金については、現在改正審議中です
問い合わせ 兵庫県労働局賃金課 ☎078-367-9154

お知らせ

福祉年金振込のお知らせ

平成20年度福祉年金を、10月24日(金)に指定口座に振り込みましたのでご確認ください。
問い合わせ
身体障害者手帳などをお持ちの方
福祉部社会福祉課(社庁舎) ☎43-0409
母子家庭の認定を受けられた方
福祉部子育て支援課(社庁舎) ☎43-0408

普通救命講習

日時 12月5日(金) 18:00~21:00
場所 加東市消防本部 2階会議室
対象 一般市民の方 定員 先着10名
申込期限 11月28日(金) 受講料 無料
申し込み・問い合わせ 消防本部警防課 ☎42-3810

認知症高齢者を介護されているみなさまへ

市では、認知症高齢者とその家族介護者の支援として、次のような活動を行っていますので、ぜひご参加ください。

Table with columns: 日時, 内容, 場所. Details for dementia support activities.

問い合わせ 福祉部社会福祉課(社庁舎) ☎43-0407

兵庫教育大学創立30周年記念特別公開講座 ひろば子育て講演会

日時 11月26日(水) 11:00~12:00
場所 やしろこどものいえ遊戯室
対象 1・2歳児と保護者
講師 兵庫教育大学 名須川知子教授
申込期限 11月21日(金)
申込方法 子育て支援課(社庁舎)または各児童館にお申し込みください。
問い合わせ 福祉部子育て支援課 ☎43-0408

固定資産税・都市計画税の第4期 納期限は
国民健康保険税の第5期
12月1日(月)です。
問い合わせ 総務部税務課(社庁舎)
☎43-0395(固定資産税) ☎43-0397(国民健康保険税)

12月 やしろの森公園プログラム 11月1日受付開始

11日(木) 10:00~12:30 15名(16歳以上) 小雨決行
森の素材でリース作りなどを楽しもう!
20日(土) 10:00~14:00 30名(1mの原木を運べる方) 小雨決行
シタケ栽培用の原木を運び出そう
申し込み・問い合わせ やしろの森公園協会事務局
☎44-1510 FAX44-1512

き夫は一瞬爺の顔見す
独り身を嘆かれあたる末の子が
春を名に持つ娘と来たり
【川柳】 (川柳やしろ)
雨降って嬉し活気野菜畑
扇風機愚痴もこぼさずよく励む
手をかけた孫の手をかる齢となる
夫婦でも本音を吐くとまづくなる
酔うてない奴を世話する酔っぱらい
恵まれた地位であるのに汚職する
世話焼きが居てこそ近所が森しい
百姓の根性たねは時き続け
敬老日今日一日はない
北野 哲男

【俳句】 (社俳句会)
高原の沼に写りし草紅葉
秋の夜のアフガン編に挑戦す
敬老会特待席で悦に入り
秋の蝶助走を長く舞い上がり
生も死も菩薩は伏目で虫をきく
彼岸花蕎麦畑囲み通せんぼ
大根時雷雨が赤き種たたく
彼岸花背の赤子をゆすり上げ
にぎり飯見えていて飽かず秋の雲
大方は単に咲いて草の花
井上 梵天

【短歌】 (社短歌会)
震災で喘息発作の患者の背さすりつつ更くるポランテイアの夜
くたびれし夫の帽子を孫かぶり「見てよ」と招きよちよち歩く
朝早くに茄子採る人の畑に出で鉄の音の絶え間なくたつ
西脇の来住邸前の小径など文学生のころの通学路なり
時時に掌太・粹広通信と日日の出来事絵入りフアツクス
月一度夫は呑み会よくあさは運転手になりてわたしはが送る
腹囲まで管理されある世となりてポツチャリ美人が姿消しゆく
離れ住む孫に似し子に会ひしと
井上 美鈴